

事務事業名	40700 青年の家管理費	予算科目	会計 一般	款 10	項 4	目 5	所管課	生涯学習課	担当班	社会教育施設班	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業
施策体系	基本施策 12 生涯学習の充実 施策の展開 24 生涯学習関連施設の充実 施策の展開 28 青少年の健全育成の推進	根拠法令	旭市青年の家の設置及び管理に関する条例、同条例施行規則					戦略事業	125 各施設の整備充実		戦略事業	

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 47 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 〇 年度～ 令和 〇 年度まで	条例上は青少年健全育成のための施設だが、実情は生涯学習の中核的な施設として、教育文化の向上及び団体生活を通じての健全な育成を図ることを中心に施設を使用している。開館時間は午前9時～午後9時までで、休館日は毎週月曜日（月曜日が祝休日の場合は、その翌日）と祝休日、並びに年末年始となっている。登録団体としてはダンス・柔道・大正琴等の20団体が活動を行っている。また、築40年を経過した施設であるため、施設の運営に関して、修繕等の維持管理が負担増となっている。	常に新しい知識や技術の習得に取り組み、自らの生活を充実させるような学習機会を、青少年等に提供することを目的に開始した。	築40年を経過した施設であり、耐用年数を過ぎて使用している。その為、青年の家を廃止する話も出ている。そのような状況の中で、現在の利用者が安心して施設を使用するよう必要な維持・修繕を行っていく必要がある。	登録団体から、今後の青年の家について廃止の方向のことだが、サークル活動を引き続き行いたいので活動場所の確保等の考慮をしてほしいとの意見が出ている。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算) 単位:千円	
1. 臨時雇賃金	2,144 臨時雇賃金、労災等保険料
2. 需用費	2,348 消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料
3. 役務費	369 通信運搬費、手数料、保険料
4. 委託費	2,141 受付業務委託、警備委託、清掃委託等
5. その他	353 事務機器賃借料、備品購入費
② 特定財源の内訳(1年度の決算) 単位:千円	
1. 国庫支出金	
2. 都道府県支出金	
3. 地方債	
4. その他	788 青年の家使用料、光熱水費等利用者負担分

事業費	費目内訳	1 臨時雇賃金	千円	1,950	2,060	2,115	2,144	2,386
		2 需用費	千円	2,970	2,071	2,100	2,348	2,298
		3 役務費	千円	377	364	362	369	372
		4 委託費	千円	2,321	2,219	2,096	2,141	2,428
		5 その他	千円	46	41	1,214	353	38
	事業費計 (A)		千円	7,664	6,755	7,887	7,355	7,522
	財源	1 国庫支出金	千円					
		2 都道府県支出金	千円					
		3 地方債	千円					
		4 その他	千円	915	825	886	788	576
5 一般財源		千円	6,749	5,930	7,001	6,567	6,946	

前年度増減理由	備品購入の減
---------	--------

従事職員数 常時 1 人 最大 〇 人 × 〇 日 = 延べ 〇 人

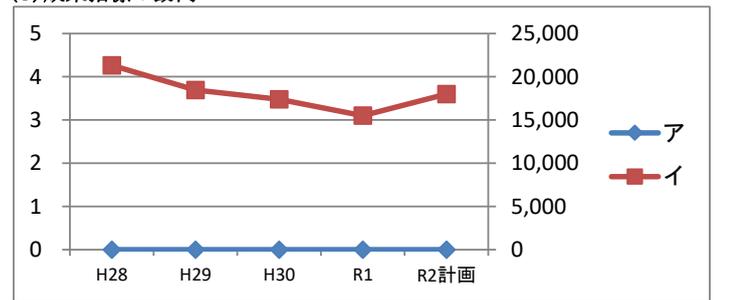
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	1年度実績(1年度に行った主な活動)							
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	対象・市民 対象・登録団体 対象・安全に利用できる状態にする							
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	対象・市民 対象・登録団体 対象・安全に利用できる状態にする							
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	対象・市民 対象・登録団体 対象・安全に利用できる状態にする							

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	大きい	成果向上余地 かなりある	評価結果	下位 1/3	上位 1/3
	普通	ある程度ある		①	②
	小さい	ほとんどない		③	④⑤
			⑥	⑦⑧	
			⑨	(7)	

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input checked="" type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	施設利用者の高齢化が進み利用者が減少している。
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標のタイプ <input checked="" type="checkbox"/> 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 成果指標イ <input type="checkbox"/> 数値減=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下
【コメント】 (低下の場合、その理由)	施設の老朽化が進み、利用するのに不便な状況。
③ 今年度取組事項 (2年度に取り組む主な事項について記載)	時期 令和2年度中 内容 施設機能移転の検討を行う 今後の方向性 令和3年度 解体の設計を行う
	比較 27年度 28年度 29年度 30年度 1年度 28年度 29年度 30年度 1年度 2計画 ア 0 0 0 0 0 イ 3,824 △2,850 △1,073 △1,907 2,502 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> その他()